令和７年度　東広島市立入野小学校
SDGsカレンダー　第４学年

目指す児童像
環境保全や地域防災をテーマにした学習を通して、自分たちの住む地域のとの関わりから課題を見付け、友だちや地域の人々と協力しながら地域の中で自分たちができることを実践していく児童。

教科領域＼月・学期	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	前期							後期				

国語
- 話を聞いて質問しよう
- お願いやお礼の手紙を書こう
- 「和と洋新聞」を作ろう
- 自分なら、どっちを選ぶか
- 調べたことをほうこくしよう

社会
- 住みよいくらしをつくる　○　ごみのしょりと利用　○　水はどこから
- 自然災害からくらしを守る
- 郷土の伝統文化と先人たち
- 特色のある地いきと人々のくらし

算数

理科
- 天気と気温
- 季節と生き物　夏
- 雨水のゆくえ

音楽

図画工作

道徳
- やっぺし
- 赤飯
- 受けつがれてきた命

（児童の思い）
- ごみを減らしたしたり、水の使い方を見直したりすることは環境を守るために大切だな。
- 今まではごみが増えると町が汚れるぐらいだと思っていたけれど、ごみが増えることで生き物が意味のない死に方をすることがわかった。生き物の命を守るためにごみを減らしたいな。
- 身の周りの環境を守るために、資源回収やゴミ拾い、節水などの取組をしていきたいな。
- 地域の安全のために災害に備えて働いてくださっている方たちがいるから、安心して暮らすことができるんだな。
- 地域のために働いている人はすごいな。
- 地域の中での防災の取組や自分たちが地域のためにできることは何だろう。
- 入野の伝統や文化を大切にしていきたいな。
- 学校のためにしていることを５・６年生に聞いてみたいな。

総合的な学習の時間
- 入野の環境を守ろう　地域創生プロジェクト
- 入野を災害から守ろう
- 入野で生きる　地域創生プロジェクト
- わたしたちの地域の環境を知り、ふるさと入野を守ろう

地域創生に関わる校外活動
河内小あゆ放流に参加（５月）
下水道出前講座
東広島エコパーク（６月）
太陽光パネル見学（９月）

特別活動等
- 運動会
- 音楽発表会
- 避難訓練（地震）
- くらしを見つめる時間

地域へ
- 交通安全教室
- 入野駅前清掃
- 遠足
- 花いっぱい運動
- 資源回収
- 敬老会
- ふれあい祭り
- 資源回収
- 花いっぱい運動
- 防災訓練
- 資源回収

課題を見つけるための言葉
- 自分が頑張りたいこと ・習字／早寝早起き
- 環境保全に関する言葉 ・雨水タンク・SDGs委員会・グリーンカーテン・エコバック ・ソーラーパネル
- 河内の自然 ・入野川・椋梨川・鮎・沼田川・篁の水・田んぼ・水苔・産卵場所
- ごみの種類 ・燃えるごみ／燃えないごみ／有害ごみ／粗大ごみ／埋め立てごみ　東広島エコパーク
- 処分の仕方 ・ごみステーション・分別 ・清掃工場・リサイクル工場・エネルギー・スラグ・最終処分場・費用・税金
- 環境に関する言葉　ごみを減らすために ・食べ物を残さない・マイバッグ・マイボトル・３Ｒ︵リデュース・リユース・リサイクル︶・資源の再活用
- CBS太陽光発電　椋梨ダム　椋梨川発電所
- 入野小学校の取組 ・SDGs ・ユネスコスクール　環境を守る取組　クリーンエネルギー・再生可能エネルギー　水力発電・太陽光発電・メガソーラー・CO2
- 防災　①平成30年西日本豪雨 ・入野川の氾濫・通行止め・河内中学校浸水・満願寺橋崩壊・入野駅浸水・土砂崩れ　②自然災害 ・洪水・土石流・まさ土・防災減災　③自助 ・避難所・ハザードマップ ・食料・飲料・避難経路　④共助 ・自主防災組織・消防団・防災訓練・自主防災活動・ボランティア　⑤公助 ・消防・警察・市役所・災害無線　⑥災害が起きた時　災害対策本部河川事務所／道路会社／気象台／自衛隊／鉄道会社／県庁／消防署／警察／報道機関／水道局／ガス会社／電力会社　⑦災害のことを知っている人 ・研和さん ・堀内さん ・土居さん　⑧防災の取組 ・安全マップの確認 ・マイタイムラインの作成 ・防災バッグの中身 ・自作できる防災グッズ
- 自分たちにできること ・高学年 ・委員会活動

課題を他者と協働して解決するための言葉

比較する / 関連づける / 質問する / イメージを描く / 推測する / 何が大切かを見極める / 解釈する / 修正しながら意味を捉える

- 自分の目標を決める ・共通点（似ているところ） ・相違点（ちがうところ） ・見出しをつけて整理する。 ・まとめる
- 自分の考えと理由 ・事例 ・理由 ・はじめ・中・終わり
- 調べたことをまとめる言葉 ・〜によると〜だそうです ・〜とおっしゃっていました
- 表し方の違いを読み取る ・取り上げられている事柄 ・写真や図の使い方 ・強調されているところ
- 新聞でまとめる ・いつ／どこで／だれが／何を／どうした ・見出し ・資料や写真
- 提案をするときの言葉 ・○グループは〜と考えています。 ・なぜかというと〜 ・考えは〇つあります。一つ目は〜 ・〜の点では ・もし〜なら ・〜かもしれない
- 事例を挙げる ・〇つ例があります ・例えば〜
- 理由を表す ・理由は〜からです ・理由は○つあります
- 自分の立場を伝える ・…に賛成します ・…に反対します ・…べきです ・…だと思います ・…と思います
- 発表の時の言葉 ・〜とはどういうことかというと〜 ・まとめると〜
- 分かりやすく伝える ・話す内容のまとまりと順序を考えて話す。 ・聞き手の様子を見て、確かめながら話す ・この〇〇を見てください。 ・〜が、この〇〇です。 ・予想していた通り ・予想と違って〜